

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2025年度・冬学期	単位	2
科目コード	M25W02		
分野・科目名	教会 「教会が実を結ぶための土壌づくり」		
講義日程	火曜日 2026/1/6・1/13・1/20・1/27・2/3・2/10・2/17・2/24〔・3/3〕		
講師	ジョン・ジャンカー		

講義の概要	教会が成長するために必要とされることに目を向ける。教会のために当然必要と認識されている事柄から、注意が払われていない事柄まで考察する。教会の成長の助けとなる重要なものや、弊害となるものに対する気づきのプロセスも本コースにおける重要なポイントとなる。
第1回	復習と聖書のレンズ：教会を建て上げるとは？（ジーン・A・ゲッツ 著『Sharpening the Focus of the Church（ピントの合った教会形成をめざして）』1～4章、17章）本の購入
第2回	聖書のレンズ：新約聖書の伝道の原則とは？（上述書5章）
第3回	聖書のレンズ：新約聖書が促している教会の成熟とは？（上述書6章）
第4回	聖書のレンズ：新約聖書の重要な経験・体験とは？（上述書7章）
第5回	聖書のレンズ：新約聖書による「養育・整え」の原則とは？（上述書8章）
第6回	歴史のレンズ：歴史は教会にどのような影響を与えているのか？制度主義を考える。16世紀日本における宣教の働き（ザビエル）（上述書17、18章）
第7回	文化のレンズ：文化は教会にどのような影響を与えているのか？（上述書19章）
第8回	教会の働きの考え方／かたち：目的、ゴール、規準を作り出す（上述書20章）
目標	1) 教会の建て上げのために必要とされるものについて考察する。 2) 信仰、希望、愛と教会の関係について目を向ける。 3) 歴史と文化のレンズで、過去及び現在を考察し、障壁となっているものと、教会の成長の助けとなっているものについて学ぶ。 4) 最終的な教会のあり方、及び信徒の関わり方を模索する。

【課題】

教会は、キリストの福音を母体として御霊によって生み出されたキリストの身体、神の家 族の共同体である。この世における教会の使命と存在意義、可能性について考察せよ。

クリスチャンライフ学院・シラバス

【成績】 課題レポート（3000字）80%、出席20%

【課題図書】

- ・ ジーン・A・ゲッツ 『Sharpening the Focus of the Church（翻訳版仮題 ピントの合った教会形成をめざして）』（本の購入をお願いします）

【参考文献】

- ・ ケヴィン・キャッシュマン 2014 『優れたリーダーは、なぜ「立ち止まる」のか 自分と周囲の潜在能力を引き出す法則』 英治出版
- ・ 中村敏 2013 『日本キリスト教宣教史 ザビエル以前から今日まで』 いのちのことば社
- ・ 真田茂人 2012 『奉仕するリーダーが成果を上げる！サーバント・リーダーシップ実践講座』 中央経済社
- ・ ジョン・C・マクスウェル 2005 『統率者の哲学 リーダシップ21の法則』 アイシーメディアックス
- ・ ジョン・P・コッター 2008 リーダーシップ論 ダイアモンド社